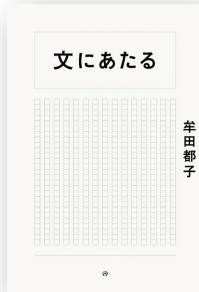


図書館だより

3月号

新しい本が届いています



『文にあたる』

牟田 都子

人気校正者が書物への想い、言葉との向き合い方、仕事に取り組む意識について…思いのたけを綴った初めての本。

『0歳からのうち矯正』 鈴木 設矢



『日月十譚』
マテウシュ・ウルバノヴィチ



『もしもワニに襲われたら』

ジョシュア・ペイビン

最悪の“もしも”の事態を切り抜ける実践的71の方法を紹介。まさかが起こるこの時代、この方法で解決ができるかも！

『ぼくはなににいろ』
黒田 小暑



『日本語の数えかた図鑑』 青木 伸生



『最後の秘境東京藝大 1』

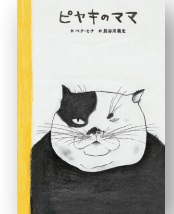
土岐 薦子

藝大生の妻の妙な行動から藝大生に興味を抱き、潜入取材をする…。謎に満ちた“芸術界の東大”の日常を描く探検記。

『ケーキの切れない非行少年たち 1』
鈴木 マサカズ



『ピヤキのママ』
ペク・ヒナ



お知らせ

毎月23日は
10冊貸出の日



今月のイベント

- 【末吉】 ちゃいはな…絵本の読み聞かせや手あそび歌
4・11・18・25日(土) 午後2時から
- 【末吉】 おひざでよんで
29日(水) 午前10時から
- 【末吉】 トトロ…影絵・読み聞かせ
19日(日) 午後2時から
- 【大隅】 つくしんぼ文庫…読み聞かせ・しおり作り
5日(日) 午前10時30分から

この本は世界のみんなが知っている東洋童話をベースにした連作本格ミステリです。赤ずきんは森の奥に住む猟師のおじさんの家に行く途中、木でできた人形の腕(ピノキオの腕)を拾いました。下手くそな文字で身の上をつづったピノキオを切実に思い、お母さんの思い付きで体を引き取りに行く赤ずきんでしたが、旅先でいろんな事件に遭遇。赤ずきんが推理していくお話の最新刊です。



私の推薦

図書館職員 内村 明日夏推薦
『赤ずきんピノキオ拾って死体と出会う』
／青柳 碧人

曾於市立図書館

開館時間：午前9時～午後6時 / 休館日 毎週月曜日・第3水曜日

本館(末吉) ☎ 0986-28-8051 / 大隅分館 ☎ 099-482-2410 / 財部分館 ☎ 0986-72-0946